

「川場学園」開校準備室だより

令和6年9月13日（金）発行 第15号（発行：川場村教育委員会 開校準備室）

川場学園開校に向け「説明会」を実施



川場学園開校まで約7ヵ月となりました。現在、校舎の工事と並行して教育内容の編成が進められていますが、川場学園の円滑な開校に向け、川場学園「説明会」を8月2日（金）と8月24日（土）に実施し、教育委員会や学校から主に「基本構想・外形的事項・教育内容」の3点と校舎の工事関係について説明をしました。

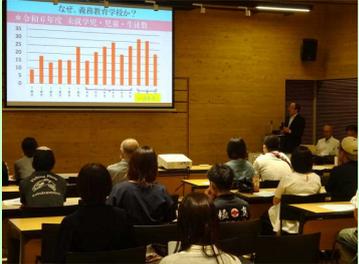
参加していただいた方々が説明に対して真剣に耳を傾け、また質疑応答でも活発に質問や意見を出していただくなど、川場学園に対する期待の大きさを感じました。

説明会で出されたご意見等を踏まえ、川場学園の輝かしい開校に向けて今後も全力で準備に取り組んでいこうと決意を新たにしました。

◎主な質疑応答の内容

質 問 事 項	回 答
○新校舎の落雪に対する対応はどのようになっていますか。	○玄関に通じるスロープの上にも屋根をかけ、安全を確保します。
○前期ブロックと中後期ブロックの授業の時間が、45分と50分で違いますが、休み時間等で調整するのでしょうか。	○休み時間等で調整し、1時間目と3時間目と5時間目の開始時刻を揃えます。(1・3・5時間目の始りのチャイムは鳴りますが、それ以外は1チャイムとなります)
○縦割りで清掃する団と自分たちの教室等を清掃する団がありますが、ローテーションするのでしょうか。	○ローテーションを組み、どの団も縦割り清掃が実施できるようにしていきます。
○川場中の1年生で行っている川場学の弟子入り教室は、1時間程度では時数が足りないのではないかと感じています。	○例えば、中期ブロックの活動として5年→6年→7年と毎年弟子入り教室を行ったり、実施学年を1年～7年に広げたりして弟子入り体験を増やすことも考えられます。
○学校と地域との連携が減ってしまっていると思うのですが、中学校・村民合同運動会等は、学校と地域の連携が図れる絶好の機会だと思えます。	○川場学園を見据えて一昨年から小中合同運動会を実施していますが、小中合同で行う中で子どもたちの活躍の場を確保していくと、村民の皆さんに入ってもらえる種目を設定するのは難しいのが現状です。 ○川場学園が目指す非認知能力(子どもたちが自分はどうしたいのかを考えて物事を正しく判断するか)の育成には、地域の方の力が不可欠です。そういう意味で、これから益々地域との連携が広がっていくと思います。
○新しい学校になると、戸惑うことや思い通りに行かないことなど、子どもたちも混乱する場面があると思いますが、ぜひ温かく見守った指導をしてほしいと思います。	○川場学園が落ち着いたスタートが切れるよう準備を進めていきます。また、開校後にも、子どもたちに寄り添い、子どもたちの考えや意見が生かせるよう支援していきます。
○川場学園になると6年生が7年生に進級しますが、今まであった卒業式はどのようになるのでしょうか。	○6年間の小学校課程の修了を記念するとともに、他校へ転校することになった場合に修了証が必要となりますので、修了証を渡す式を行うことも考えています。
○PTAの組織はどのようになりますか。	○「学校関連団体部会」で詳細について検討しており、9月以降に詳細が決まる予定です。
○世田谷の千歳台小との交流は、川場学園になっても継続されるのでしょうか。	○継続していく予定です。交流する対象学年も今までと同じ学年を予定しています。
○川場学園になることで、教職員の数はどのようになるのでしょうか。	○教職員の数は大体同じだと思いますが、定数以外の特配がどのくらい配置されるかによって変わる可能性もあります。
○川場学園のことをよく理解してもらえない先生が異動してきたらどのようにしていくのでしょうか。	○義務教育学校の場合、小中の両方の教員免許をもっている人を基本としていますので、小中どちらの授業でも行える教員が配置されると思います。
○調理室の調理台が、小学校のサイズで7年生以上には使いづらいのではないかと思います。	○7年生以上でも使いやすいように入れ替える予定です。

(裏面に続く)

質問事項	回答
<p>○川場学園における部活動はどのようにになりますか。</p> 	<p>○川場学園開校時は、現在の川場中学校にある部活動を継続させていく予定です。活動場所は、村の社会体育施設等を考えています。大会については、今まで通り中体連の大会に参加する予定です。</p>
<p>○部活動の地域移行はどのようにになりますか。</p> 	<p>○部活動の地域移行については、先日懇談会を開催し、情報交換を行いましたので、今後は協議会等を立ち上げ利根沼田全体の動向を注視しながら検討していきます。</p> <p>○国からは、R5～R7を準備期間として各地域で準備を進めることが示されていますが、R8以降については具体的な方向が示されていません。しかし、地域移行が後戻りすることは考えにくいので、将来的には学校での部活動がなくなっていくのではないかと思います。</p> <p>具体的な進め方としては、R7までに土日の部活動を地域移行していくという流れになっています。</p>
<p>○部活動に文化部を加えることはできませんか。</p> 	<p>○部活動に文化部を加えることにつきましては、懇談会に文化協会会長に加わってもらっていますので、今後の方向性について検討していきます。</p> <p>○小学校の音楽クラブを部活動に加えることは、子どもの数の減少や教職員数を考慮すると厳しいと思われます。</p>
<p>○子どもたちの主体性を重視して、部活動に新しい部を設置することはできませんか。</p> 	<p>○新しい部を設置するためには、その部に必要な人数を集めたり指導できる顧問の先生を見つけたり、また先生方との相談等の然るべき手順を踏む必要がありますが、上述したように新しい部の設置は厳しいのが現状です。</p> <p>○学校生活の改善については、生徒指導の指針の前文に「学校生活を有意義に送るために必要と思われることは、みんなで考えていきましょう」と明記されていますので、現状を把握した上でよりよい生活について子ども達と話し合っていく必要があると思います。各ご家庭でも、生徒指導の指針をご一読いただければ幸いです。</p>
<p>○7年生以上の体育の授業は、現在の小学校の校庭で行うのでしょうか。また、校庭を拡張する予定はありますか。</p> 	<p>○7年生以上の体育の授業は、スポーツ広場（サッカー場）を活用する予定です。芝生で滑りやすいという懸念がありましたが、昨年度スポーツ広場で合同運動会を実施した際には殆どけがもなく安全に行うことができました。校庭の拡張につきましては、現在検討を重ねており、財政面での見通しが立ち次第、着工することになります。</p>
<p>○今後も説明会を開催する予定がありますか。（人数が集まれば多様な意見が出て、川場学園がよりよい学校になっていくと思います。）</p>	<p>○必要に応じて説明会を開催していきます。また、参加しやすい曜日や時間帯の希望を聞かせていただければ、より多くの人に参加できる日程を設定することができると思います。</p>

《補足説明》

【閉校式について】

今年度末に行われる小中の閉校式ですが、3/26（水）が修了式の実施予定日となっていますが、川場学園への引っ越し等を考慮して、3/21（金）に前倒して実施する方向で検討しています。

【開校式について】

4/7の始業式・入学式と同日に実施いたします。

【入学式について】

開校当初の7年生は、令和6年度に川場小学校を卒業していますので、令和7年度に限り、7年生も入学式の対象とします。

開校に向けての準備の進捗状況等につきまして、ご不明な点等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

川場村教育委員会 開校準備室(室長：井口昌之 0278-52-3458)

★非認知能力育成に向け学校運営協議会「講演会」を開催

令和6年6月28日（金）に、長野県信濃町立信濃小中学校への視察研修を実施しました。信濃小中学校は、平成28年4月に長野県で最初に開校した義務教育学校です。その先進的な取組は、川場学園が目指す方向性を具体的に示唆してくれるものでした。れる川場学園の教育活動に生かしていきたいと思います。